

## アート 13 漆の里・輪島が誇る漆芸専門の美術館

いしかわけん わ じましつげいびじゅつかん  
石川県輪島漆芸美術館

石川県輪島市

石川県輪島漆芸美術館は常時全室で漆芸品を展示している漆芸専門の美術館です。漆芸は日本が世界に誇る優れた工芸の一つであり、輪島市は日本を代表する高級漆器「輪島塗」の産地として有名です。

建物の外観は正倉院の校倉造をイメージした特徴的なデザインで、吹き抜けの広々とした館内はそこかしこに漆を用いています。展示室では古典から現代の漆芸作品をテーマとした企画展や、日本を代表する漆器として知られる輪島

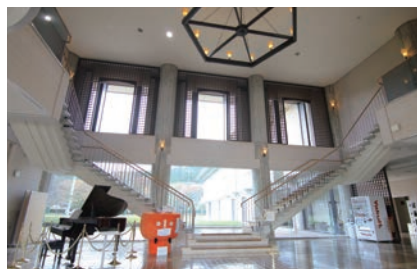
塗の技と歴史について触れる常設展をご観覧ください。

また、漆器の製作工程や漆芸家の作品理解を深める映像の視聴もできます。

### Experience program

人間国宝から学ぶ輪島塗／輪島市在住の重要無形文化財保持者(人間国宝)の先生方から、輪島塗や作品制作にまつわる話を聞き、そのあと展示室で作品を鑑賞。※所要約2時間

料金／1グループ(1名～最大5名)：30,000円



## アート 14 能登上布の技を後世に伝える伝承館

の と じょうふかいかん  
能登上布会館

石川県鹿島郡中能登町

能登上布は麻糸を用いた手織りの織物で、麻特有の通気性や軽さに加え、さらりとした肌触りで、細かい緋(かすり)模様が特徴です。

およそ2000年前に崇神天皇の皇女が現在の中能登町能登部下に滞在した際、この地に機織りを教えたことが始まりと伝えられています。その後、江戸時代に近江(現:滋賀県)から職工を招いて技術を導入後発展し、昭和の初期には麻織物の生産高で全国一を誇りました。

施設内では、能登上布の製造工程を見学することができます。精緻な熟練の技や、工程の中で使用される様々な道具を間近に見ることができるのは貴重な体験です。

### Experience program

能登上布織り体験

料金／30cm(白糸1,600円、2色1,700円) 70cm(白糸3,200円、2色3,400円)

